

きんもくせい

病院だより

vol.139

令和7年
1月号

新年のご挨拶

▲8階病棟から見える富士山

新年明けまして おめでとうございます

皆さまにおかれましては、健やかに初春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、日頃から当院の運営に対し多大なるご理解とご協力を賜り、心からお礼申し上げます。

さて、当院では、将来を見据え、病院の在り方について検討を進めてきました。様々な視点から協議を重ね、その結果を「病院整備計画」としてまとめ、特に強化が必要な診療機能として、「がん診療」「予防医療」「リハビリテーション」「救急医療」などを柱に、新棟の建設と既存施設の改修を計画しています。現在は、「放射線治療部門」「リハビリテーション部門」「人間ドック・健診センター」が入る新棟建設工事の着工に向けた準備を本格的に進めています。

新棟1階の「放射線治療部門」には、最新の放射線治療機器2台を導入する予定です。これらの機器の導入により、これまで数週間かかっていた治療期間が数日にまで短縮できるほか、治療効果の向上が期待できます。これまでがん治療のために遠方の病院へ通院、入院しなければならなかった患者さまが、当院で高度ながん治療を受けることができるようになります。新棟2～3階「リハビリテーション部門」では、日常生活への早期復帰を目指した、「これまでよりも更に」質の高いリハビリテーションをより多くの方に提供していきます。また、当院ではがん治療の強化と共に「予防医療」の強化も大変重要だと考えています。そのため新棟3～4階の「人間ドック・健診センター」では、がんの早期発見だけでなく、不整脈、心不全、認知症などを早期に診断できる検診も実施できる環境整備に取り組んでまいります。

また、2024年10月には「がんゲノム医療連携病院」に指定され、2025年1月から静岡がんセンターと連携して「がん遺伝子パネル検査」を行っていきます。この検査を行うことで、がんに関わる多くの遺伝子を調べ、がんの種類や治療に役立つ情報を得ることができ、最適な治療の提供につながります。

当院は今後も地域の基幹病院として質の高い医療を提供し、愛され、信頼される病院を目指し、職員一丸となって地域医療を支えるという使命感を持ち、地域の皆さまの命と健康のために全力を尽くしてまいります。

この新しい年が皆さまにとって良き年となりますよう心より祈念いたしまして、年頭の挨拶とさせていただきます。

企業長兼院長 宮地 正彦





この冬に気をつける感染症について

感染対策管理室 感染管理認定看護師 齋藤ちはる

流行する感染症について

令和6年の感染症はインフルエンザに始まり、手足口病、RSウイルス感染症、溶連菌感染症、マイコプラズマ感染症とコロナ禍では見られなかった感染症が次々と流行しました。特に、子供に流行することが多い手足口病やマイコプラズマ感染症などが、子供だけでなく同居の大人にまで感染が拡大したことが印象的でした。コロナ禍の4～5年間に水面下で静かにしていた感染症が、一気に活動したかのような大流行（警報レベル）になった年でもありました。今年の冬も例年通りインフルエンザは流行すると予測され、新型コロナウイルス感染症についても一年中感染が確認され、一定数の陽性者がでると考えられます。そして冬の代名詞のような感染性胃腸炎（ノロウイルス・ロタウイルス）も今年は昨年より増加するかもしれません。年末年始など楽しいイベントが多くなる冬は、友達や家族など多くの人が集まる機会が増えるため、感染リスクが高まることを覚えておきましょう。

感染予防について

当院が開院10周年を記念して作成した「みんなでつくる健康かるた」に「㊦：睡眠は 元気な明日のエネルギー」「㊧：手洗いは こまめに泡立て30秒」「㊨：もうしない 暴飲暴食 体に悪い」「㊩：ルーティーン 規則正しい生活を」があるのはご存じですか。感染症を予防するためには、十分な睡眠・良質な食事・規則正しい毎日の生活は欠かせません。感染症にかからないための体調管理を心掛けて自己免疫力を上げましょう。そして寒くなるとおろそかにしがちな「手洗い」は感染予防の基本です。食事の前やトイレの後、外出後には時間をかけてしっかり手洗い（右図の「手洗いのポイント」参照）をしましょう。また感染症を予防するワクチンは、免疫力の低下している乳幼児や高齢者、基礎疾患のある方にはとても効果的です。た



だし抗体がつくまでには、ワクチン接種後2週間ほどかかります。ワクチンは感染症が重症化するのを防ぐためのものです。ワクチン接種をしたからといって感染症にかからないわけではありません。さらに、ワクチンによっては接種間隔が決められている場合もありますので注意が必要です。ワクチン接種時の問診では、他のワクチン接種状況を必ず医師に伝えましょう。

感染対策について

感染症にかからず、この冬を乗り越えるには一人ひとりが基本的な感染対策を行う必要があります。コロナ禍の時期には、新型コロナウイルス感染症以外の感染症がほとんど発生しなかったように、マスクの装着や手洗いはとても有効であることがわかっています。冬の感染症が飛沫や接触で感染することが多いことから、感染経路である目・鼻・口を防御することが重要です。当院では入院患者さま及びご家族さまに入院時のオリエンテーションとして手洗いを医療従事者と一緒に行って指導しています。手洗いは「ばい菌から身を守る」「ばい菌を持ち運ばない」「ばい菌を広げない」の3原則をもとに指導しています。

●手洗いのポイント●

- ①爪を切り、指輪や腕時計は外して手洗いしましょう。
- ②石けんはよく泡立てましょう。
- ③指は1本ずつ、爪や指の間もよく洗いましょう。(30秒程度)
- ④手首もしっかり洗いましょう。
- ⑤石けんをよく洗い流しましょう。(20秒程度)



おわりに

感染症にかかってしまった場合、重症化する前に医療機関に相談したり受診することができるよう、日頃からかかりつけ医を持って万が一に備えておきましょう。体調不良の場合は無理をせず、ゆっくり休養することや、症状が改善しない時は、医療機関を受診することが大切です。この冬を皆さまが健康に過ごせることを願っています。

ドクターカーチーム活動報告

—消防機関と連携し、この地域の救急医療を私たちが守ります！—



当院のドクターカーは2022年10月から活動を開始し、掛川市、袋井市、森町に出動しています。運行開始から2024年9月までに903件の要請がありました。2024年4月からは、新たに病院救命士も仲間に加わり、ドクターカーや救急外来のチームの一員として活躍しています。ドクターカーの活動では、病院スタッフの他に、消防機関に所属する救急救命士、警察官、介護施設の職員といった様々な職種の方との連携が不可欠であり、緊迫した状況の中では、それぞれの役割を最大限発揮するために、コミュニケーションが大変重要となります。

当院では、現場活動がスムーズに行えるよう、消防機関のスタッフも交えた様々な症例の振り返りや、情報の共有、合同訓練を年4回程度行っています。ドクターカーの活動は基本的には病院の外での活動となり、時には高速道路路上や危険な場所で活動することもあります。そのため、消防機関のスタッフとの訓練では、安全確認の方法や、どのようにコミュニケーションをとって連携すれば、安全に救出・救護を行えるかを考えながら行っています。こういった消防機関との訓練はとても有効であり、訓練で学んだことを現場での活動に活かすことができている。その他にもMCLS(多数傷病者への対応トレーニング)、JPTEC(外傷病院前救護)といった研修などにも参加しています。



▲浴槽から救出する訓練の様子

今後も消防機関など、地域の関係機関との連携を密にし、傷病者の方の救命率、社会復帰率の向上、後遺症軽減に貢献できるよう精進して参ります。

救命救急センター外来 佐藤 明子

『健康』への一步を踏み出しませんか？ 人間ドック・健診のススメ

新しい年を迎え、『健康』を今年の目標にされた方もいらっしゃるのではないのでしょうか。当院では、「地域の皆さまの健康増進と健康管理に貢献する」という基本方針のもと、人間ドックや健診に力を入れています。



施設内は落ち着いた雰囲気、ゆっくりと時間をお過ごしいただけます。



スタッフの接遇研修を毎年行い、質の高いサービスを提供いたします。



当院は人間ドック健診施設機能評価の認定を受けています。

忙しい女性のために土曜日に乳がん・子宮がん検診を行います！

日時 令和7年3月8日(土) 午前7時50分～

場所 人間ドック・健診センター

対象検査 乳がん検診、子宮がん検診(乳腺エコー、マンモグラフィ、子宮がん検診合わせてのご受診可能)

【乳がん検診】 ①乳腺エコー…3,740円 定員40名

②マンモグラフィ2方向…5,500円

③3Dマンモグラフィ2方向(トモシンセシス) …9,900円 定員40名

※乳がん検査は女性技師が行います。

【子宮がん検診】 ④子宮頸部細胞診…4,400円⑤経膣エコー…4,400円 定員50名

※全て税込み

申し込み 受診を希望される方は、WEB予約または電話でお申し込みください。申し込み多数の場合は、抽選の可能性あります。

申込期間 令和7年1月15日(水) から2月14日(金) 午後4時30分まで

問合せ先 人間ドック・健診センター
TEL:0537-28-8028 (午前9時～午後4時30分 土・日曜日、祝日、年末年始は休み)

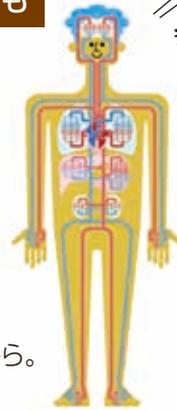


WEB予約

第44回 医療市民講座のご案内

参加
無料

どなた
でも



当日は
リハビリスタッフ
による
リフレッシュ体操も
あります!



詳細は
こちら

日時 令和7年3月15日(土) 午前10時～正午(開場9時30分)

場所 袋井市月見の里学遊館 うさぎホール (袋井市上山梨4-3-7)

定員 180名(先着順)

演題 ①「不整脈・心房細動について(仮)」
講師:平松武宏医師(循環器内科医長)

②「脳卒中について(仮)」
講師:鳥飼武司医師(副医務局長兼脳神経外科統括診療部長)

申込み 1月20日(月)から3月14日(金)午後5時までに電話、専用申込フォームから。

問合せ先 経営戦略室 0537-21-5555(代表)

メディカルエイド(看護補助者)を募集しています!

※会計年度任用職員(非常勤職員)の募集です



【メディカルエイド(MA)とは?】
シーツ交換や、食事の配下膳など患者さまの日常生活の支援、外来や検査室などへの移送、病棟の物品管理など、診療の環境を整える仕事を行っています。

【給料】

193,300円

※週37.5時間勤務した場合

賞与年2回

(合計4.5か月)

【勤務時間】

交替制(シフト制)

8:15～16:45

7:00～15:30

11:00～19:30

【働く環境】

福利厚生が充実

アットホーム

地域に貢献



詳細は
こちら

現在募集中の職種 看護師・臨床検査技師・医師事務作業補助者

問合せ先 管理課 職員係 0537-21-5555(代表)

随時見学も実施しています!

お気軽にお問い合わせください。

がんサロン「ぬくもり」 イベントのご案内

日時 令和7年2月8日(土) 午前10時00分～正午

場所 当院3階大会議室

内容 「管理栄養士による栄養講座」

申込み 電話・ホームページの申込フォーム・
がん相談支援センターに直接来院

問合せ先 がん相談支援センター
電話0537-28-8159
※平日8時15分～16時



申込みはこちら

11月の
診療実績

1日あたりの患者数	
入院	409人
外来	1,146人
紹介率	91.1%
逆紹介率	111.2%
病床利用率	81.9%
平均在院日数	9.1日
手術件数	533件
救命救急センター受診者数	1,374人
救急搬送件数	544件



外来担当医表
こちらから



病院だより「きんもくせい」は、中東遠総合医療センター、掛川・袋井両市役所及び一部の市内公共施設にて無料で配布しております。

ホームページ <https://www.chutoen-hp.shizuoka.jp/>

過去の病院だよりをホームページでご覧いただけます。 [中東遠](#) [Q検索](#)

スマートフォン・タブレットからアクセスする際にはQRコードをご利用ください



〒436-8555
掛川市菖蒲ヶ池1番地の1

TEL 0537-21-5555

